

校長だより ～実りの2学期を大切に～

令和8年9月 29 日

2学期が始まり、早いもので一月が経とうとしています。子どもたちは、学校生活のリズムにも慣れ、元気な挨拶や笑顔が学校に戻ってきました。日々の学習や活動にも、それぞれのペースで取り組んでいます。

一方で台風や線状降水帯による大雨など、各地で自然災害が発生しました。被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。自然災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。学校でも、さまざまな場面を想定しながら安全への意識を高め、子どもたちが安心して学校生活を送ることができるよう努めてまいります。

2学期は1年の中で最も長く、さまざまな教育活動が行われます。子どもたちは学びを深め、新しいことに挑戦したり、協力して課題を乗り越えたりする機会が続きます。一つ一つの経験を通して、多くのことを学び、成長していくことでしょう。「今日は自分からできた。」「昨日より少しできるようになった。」「友達のことを考えて行動できた。」といった変化の一つ一つが、その子にとって大切な成長です。私たちは、一人一人の「できた!」「やってみた!」「わかった!」を大切にしながら、子どもたちの学びと成長を支えていきたいと思えます。

学校教育目標『自分らしく のびやかに たくましく』のもと、2学期はこれまでの成長を振り返るとともに、新たなことに挑戦し、これからの成長につなげていく大切な時期です。行事や日々の学習の中で、子どもたちがそれぞれのよさを発揮し、自分らしく一歩ずつ前に進んでいくことを願っています。

これから秋が深まり、冬に向けて寒さが増していきます。学校でも手洗いや換気などの基本的な感染症対策を大切に、子どもたちの体調の変化にも十分に気を配ってまいります。ご家庭でも、睡眠や食事など、生活リズムを大切にしていいただければと思います。

子どもたちが成長していく実り多い2学期となるよう、教職員一同、力を合わせて教育活動に取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、2学期も本校の教育活動への御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



校長 坂部